

環境学習施設等（講座等）事業報告書

種別	認定番号	43 (令和1年8月30日 認定)	環境分野
<input checked="" type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> 講座	団体名	東北おひさま発電株式会社	
	所在地		
連絡先	TEL : 0238-87-4157		
部署名 :	FAX : 0238-88-5244		
担当者名 : 齋藤 潔子	Email : yukiko-s@nas-con.co.jp		
HPのURL :	http://www.tohoku-ohisama.co.jp		

<< 事業の内容 >>

<input checked="" type="checkbox"/> 環境学習施設等事業 <input type="checkbox"/> 環境学習講座等事業	対象者
長井おひさま発電所（長井市寺泉） 野川3号幹線小水力発電所（長井市平山） ながめやまバイオガス発電所（飯豊町添川）	<input checked="" type="checkbox"/> 制限なし <input type="checkbox"/> 制限あり 制限ありの場合、対象者とその理由
提供している環境学習のポイント 牛ふんを利用したバイオガス発電所や太陽光発電所・小水力発電所の施設見学を通して仕組みを学ぶ	

内 容

施設見学をしながら、各発電所の概要及び実績を説明します。

● 長井おひさま発電所

敷地面積：約4.0ha
 最大出力：1,900kW
 令和3年度発電量：1,874,490 kWh
 運転開始日：平成25年8月
 売電先：(株)やまがた新電力



● 野川3号幹線小水力発電所

敷地面積：約44.57m²
 最大出力：15kW
 令和3年度発電量：24,941 kWh
 運転開始日：平成30年9月
 売電先：(株)パルシステム電力



● ながめやまバイオガス発電所

敷地面積：約0.89ha
 最大出力：500kW
 令和3年度発電量：2,781,965kWh
 運転開始日：令和2年10月
 売電先：(株)パルシステム電力



見学可能日時	1回あたり受入れ可能人数
申し込みがあれば、その都度開催します。 ※通年でない場合はその理由 冬期は、積雪状況を見て見学の可否を判断します。	40名程度
	所要時間
	1時間程度
申込み方法	申込みの際の注意点
事前予約 <input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> 要 (前日まで) 予約方法 <input checked="" type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> ファックス <input checked="" type="checkbox"/> 電子メール <input type="checkbox"/> その他()	利用料金 <input type="checkbox"/> 有料 <input checked="" type="checkbox"/> 無料 有料の場合はその理由及び金額の積算根拠

<p>専門スタッフ</p> <p>(環境学習施設について説明できるスタッフを1名以上記入してください。)</p>	<p>氏名 齋藤 潔子 所属・役職名 主任</p> <p>環境学習に関する主な経歴</p>	<p>氏名 所属・役職名</p> <p>環境学習に関する主な経歴</p>
<p>安全確保</p> <p>(見学者の受入れに際し、配慮していること)</p>	<p>スタッフの指導のもと、危険がないよう安全確保に努めます。</p>	
<p>実績</p>	<p>令和3年度の受入れ実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 長井おひさま発電所 3団体 50名 現地を見学していただきながら、メガソーラーの説明を行いました。 ● 野川3号幹線小水力発電所 1団体 6名 現地を見学していただきながら、小水力発電の説明を行いました。 ● ながめやまバイオガス発電所 70団体 595名 現地を見学していただきながら、バイオガス発電の説明を行いました。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>ながめやまバイオガス発電所 見学の様子 ホームページでは、リアルタイムで発電量が表示され、誰でも閲覧が可能です。 (バイオガス発電所除く)</p>	
<p>その他 参考事項</p>	<p>バイオガス発電所が2020年7月に竣工し、10月より本稼働しました。本施設は、近隣の畜産農家から牛ふんを地下埋設パイプを通して集め、発酵させ、発生したメタンガスを燃焼させることで発電します。メタン発酵の過程で生産された消化液(液肥)は、2021年4月から近隣の牧草地へ散布を開始しています。また同年6月からは希望する地域住民や農家への無償配布を開始し、リピーターも増加しています。これらの施設のほかに長井第2おひさま発電所(長井市伊佐沢)、いわき・おひさま発電所(いわき市)、南相馬おひさま発電所(南相馬市)の計3ヶ所の太陽光発電所を保有しています。</p> <p>バイオガス発電所を中心に、「環境保全・改善」「地域資源の活用」「循環型社会の形成」を目指し、取り組んでいます。</p>	